

キャラクター名

プレイヤー名

エリーゼ・ペレスタ

種族	レプラカーン	種族特徴	暗視、見えざる手、姿なき職人		
生まれ	魔動機師	性別	女	年齢	18
冒険者Lv	17	経歴	コンプレックスがある		
経験点	0		田舎育ちである 命を救われたことがある		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
技	12	器用度	9	69		90	15	シューター	16		
		敏捷度	6	130		148 + 2	25	マギテック	17		
体	4	筋力	5	1		9 + 1	1	スカウト	15		
		生命力	9	42		55	9	レンジャー	10		
心	7	知力	11	58	0	76 + 2	13	エンハンサー	8		
		精神力	8	57		72	12	アルケミスト	7		

戦闘特技				言語	会話	読文
ルーンマスター	IB34 p	二刀流	IB30 p	交易共通語	○	○
トレジャーハント	2120p	魔法収束	IB39 p	魔動機文明語	○	○
ファストアクション	2123p	射手の体術	IB29 p			
影走り	2120p	武器習熟A/ガン	IB31 p			
トレジャーマスター	3143p	キャパシティ	IB29 p			
匠の技	3143p	デュアルアクション	FC27 p			
治癒適性	2122p	魔晶石の達人	IB32 p			
不屈	2123p	魔法制御	IB32 p			
ポーションマスター	2123p		p			
両手利き	IB32 p		p			
魔法誘導	IB32 p		p			

練技/呪歌/騎芸/賦術		
キャッツアイ	エンサイクロペディア	
ストロングブラッド		
ガゼルフット		
メディテーション		
スフィンクスノレッジ		
デーモンフィンガー		
ケンタウロスレッグ		
ラビットイヤー		
ヴォーパルウェボン		
バークメール		
パラライズミスト		
クラッシュファング		
イニシアティブブースト		
リーンフォース		

技能	技能 レベル	基本 命中力	基本 回避力	基本追加 ダメージ	必要			
					ランク	筋力	回避力	防護点
ファイター	0				鎧と盾			
グラブラー	0				マナコート			
フェンサー	0				盾			
シューター	16	31	41	17	その他補正(防具習熟/回避行動 etc)			
回避技能					シューター	合計値	41	10

武器	用法	必要 筋力	命中 修正	命中力	C値	追加 ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ジェザイル+5	2H	10	2	2d+ 33	10	46											
射程50m、装填3、ダメージ+1 覚醒効果 HP+10																	
サーペンタインガン+1	1H	1		2d+ 31	11	37											
射程10m、装填3																	
サーペンタインガン+1	1H	1		2d+ 31	11	37											
射程10m、装填3																	
「天帝の白翼銃」	1H	1	1	2d+ 32	10	40											
射程10m、装填4 赤の象牙(追加ダメージ+2) 遠距離時に弾性が赤い魔導の全てを収め得る、飛行能力付加																	
「神銃エーデルワイス」	1H	1	1	2d+ 32	10	40											
射程10m、装填4 赤の象牙(追加ダメージ+2) 白く高貴な鋼は全てを貫く、神族にダメージを与える。																	
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP	魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
3 m	150 m	450 m	2d+ 41	10	116	魔動機術	17	35			

装備品		説明
頭	帽子	よく使う技 タゲサショットバレルザバreh-ミング
耳	マギスフィア小	オプション【タゲサ MP-1】
顔		
首	巡りのネックレス	
背中	ガンベルト	弾丸を12発装備できる
右手	疾風の腕輪	
腰	ブラックベルト	
足		
その他マギスフィア大		[バレルダメージ+1] [ショットダメージ+1] [ジェノバダメージ+1]

装備品		説明
左手	叡智の腕輪	

その他メモ	自動失敗 チェック
「エリーゼ・ペレスタ」 詳細な経歴	□□□□⑤
山奥の集落で暮らしてきた、田舎育ちのレプラカーンの女性。 幼い頃から魔動機に興味を示し、集落の者が外から持ち帰る魔動機を扱ってみせるなど、才能の片鱗を見せたことがある。	□□□□⑩
	□□□□⑮
成人した頃にマギテック協会に憧れ、集落を旅立つが、 集落の者以外との交流が無かったため、人と話すのが苦手というコンプレックスができてしまう。 冒険者になり、マギテック協会にもある程度技量を示したため、なんとか入ることができたものの、 やはりコンプレックスが災いとなり、基本的にパーティを組まず生活していた。 その時は一人でも案外やっていけると本人は別段気にはしていなかった。	□□□□⑳
	□□□□㉕
	□□□□㉙
	□□□□㉚

